

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢泉丘高校 理数科

【題名】効率的に

【本文】

僕は努力が得意な方ではありませんでした。というよりは集中が長く続かない方でした。2～3時間は1日で何とかできるのですが、それ以上が難しかったです。だから、とにかく集中を続けられる内容を考えて毎日勉強しました。役に立ったのはストップウォッチです。短い時間を測るので集中できるのに加え、時間配分を意識できるので一石二鳥、いいこと尽くしでした。

とにかく、効率的に勉強したかったし、その方が良いので「効率的に」を意識しました。自分が確実に解ける、理解している内容は後回しにして、理解があいまいな部分を重点的に行いました。育英センターには本当に感謝しています。ありがとうございました。

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢泉丘高校 普通科

【題名】育英ありがとう

【本文】

私は中学3年生の夏期講習から育英センターに通い始めました。その頃はまだ受験生という意識があまりありませんでした。でも、育英センターで授業を受けたり、自習したりすると頑張らなければいけないと思うようになりました。塾には私と同じ、高校入試に向けて勉強している仲間や、分からないことを丁寧に教えて下さる先生方がいて、とても良い環境でした。模試で低い点数をとって、判定が悪く危機感を感じることや、焦りや不安がありましたが、育英のおかげで志望校を変えずに頑張りが続けたことができました。ありがとうございました。

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢泉丘高校 普通科

【題名】頑張れ

【本文】

僕は、中学3年生の10月までサッカーチームに入っていて、勉強があまりできなかったけれど、テストの成績は良かったため、受験に対してあまり本気になっていませんでした。また、12月の模試でA判定も出ていたため、余裕を持ち、冬休みはほとんど勉強しませんでした。しかし、1月の統一テストで泉丘高校のボーダーラインを下回ってしまいました。僕はそのとき、ようやく勉強をしなければいけないと感じました。そして、残りの2ヶ月間は育英センターで必死に勉強して泉丘高校に合格することができました。僕を支えてくれた塾の先生たちに感謝したいです。

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢泉丘高校 普通科

【題名】後悔しないように

【本文】

僕は、金沢泉丘高等学校に合格しましたが、入試が終わった後から合格が分かるまでの間、自分が受かるとは思っていませんでした。僕は他模試を7回受けて偏差値が泉丘高校のボーダーラインよりも下になることがありませんでしたが、育英模試では結構厳しい結果が帰ってきてショックを受けることが多かったです。しかし、育英模試は難しい分、入試レベルの良い問題が多く、答え合わせや先生への質問をしっかりとすれば入試本番当日でかなり役立つと思います。僕は3年生の4月から塾に通っていましたが、あまり先生に質問してこなかったのが、これから受験を受ける人には育英模試や育英の先生方を活用して頑張ってもらいたいです。

【所属】金石中学校

【進学先】金沢二水高校 普通科

【題名】切り換えが大切！！

【本文】

私は11月に育英センターに入塾しました。夏休みの勉強時間はなんと3時間！！悪い見本ですね。それでも合格できたのは、「育英センターと自分の切り換えのおかげかな？」と思います。入塾直後の統一テストは、志望校からは程遠く、大きな危機感を抱きました。そこからは、「自分は受験生なんだ！」という意識が芽生え、本気で勉強に取り組むことができました。そんなとき、大きな支えとなったのは育英センターでした。アットホームな雰囲気の中での勉強は、集中する上で最適な空間でした。先生方の手厚い指導は、情緒が不安定だった時期に、大きな安心感を与えてくださいました。受験に対する不安は育英センターがうめてくれました。本当にありがとうございました。

【所属】港中学校

【進学先】金沢二水高校 普通科

【題名】謝辞

【本文】

私は今でも勉強することが好きではありません。だから自習の時は居眠りしてしまうこともあり、家ではまったく勉強をしていませんでした。しかし、冬休み明けのテストで、すごく順位が落ちました。そこから、このままではダメだと思い、塾での勉強をとにかく大切にしようと思いました。塾の授業では難しい問題を先生がわかりやすく解説してくださり、授業ごとに自分が成長していると実感できました。また、育英での自習も自分の苦手分野や入試の過去問などで効率的に短時間である勉強法を手探りでとにかく勉強していきましました。困ったときは育英の先生に何でも相談して、すぐに自分に取り入れしました。育英に通うことができたおかげで私は合格できました。本当にありがとうございました。

【所属】金石中学校

【進学先】金沢二水高校 普通科

【題名】大切な仲間

【本文】

私が育英に通い始めたのは3年の夏休みです。その頃はまだ「受験ってどんくらい頑張ったらいんやろ〜？」と、受験への目標が定まっておらず、関心が薄い状態でした。しかし、育英で受験勉強をすることで、受験の形式や勉強のやり方がわかるようになり、目標が定まりました。夏休みが終わってからも育英に通い続け、同じ目標を持つ仲間でありライバルである塾生と競い合いながら、努力を続けることができました。私が受験生として過ごしたこの1年間から学んだことは、目標を叶えるには、努力をすることも大事だけれど、支えてくれる人たちも大事だということです。共に受験に挑んだ塾生、育英の先生方、本当にありがとうございました。

【所属】緑中学校

【進学先】金沢二水高校 普通科

【題名】がんばりました！

【本文】

私は、1年生の初めから塾に通っていました。3年生の途中で勉強へのやる気がなくなったりもありましたが、塾に行くことで勉強にふれることができたので良かったです。育英の先生が用意してくれた問題プリントがとても役立ちました。たくさん問題に取り組めたことで合格につながったと思います。先生の教え方もユニークで分かりやすく、楽しい授業を受けることができました。高校でも勉強を頑張ります。

【所属】金石中学校

【進学先】金沢二水高校 普通科

【題名】育英に感謝

【本文】

私は1年生のころから漠然と「二水高校に行きたい」という思いがありました。しかし、模試ではC判定ばかりで周りからもチャレンジ受験だから落ちるかもしれないと言われ続けていました。夏休みもあまり勉強せず、直前も何もかも中途半端になっていました。そんななかで受けた入試本番は、塾の授業や宿題でやった単語や記述が出たので、少しだけ手ごたえを感じることができました。私立高校や公立高校を受けるときは、育英の自習で身につけた集中力を発揮し、あまり緊張せずに臨めました。無事に合格できたのは育英のおかげです。ありがとうございました。



【所属】大徳中学校

【進学先】金沢桜丘高校 普通科

【題名】感謝

【本文】

育英に入塾する前の私は、勉強よりも部活優先という意識で毎日過ごしていました。けれども3年生に進級し、1年のころから入学したいと思っていた桜丘高校に合格するための学力が全く自分になことを自覚し、焦って育英に入塾しました。冬頃には周りの人たちの学力についていけず、桜丘高校への進学を半分あきらめることもありました。けれども、育英の先生がそんな私を勇気づけてくださり、分からない問題もわかるまで丁寧に教えてくださったおかげで、少しずつ自信をつけていくことができました。ネガティブな私には、そんな先生がいる育英がぴったりでした。育英の先生方には感謝しかありません！！

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢桜丘高校 普通科

【題名】継続することの大切さ

【本文】

僕は中学3年生になる前の春に入塾しました。最初は受験に対する意識は低く、部活帰りの平日の夜などはほとんど勉強していませんでした。部活を引退してやっと受験に対する意識が芽生えてきました。勉強量も全く足りていなかったのも統一テストまでは死ぬ気で勉強しました。統一テストの結果がよくて、浮かっていた自分はその後少し勉強をなまけてしまいました。すぐに成績は落ちました。この受験期で一番大切だなと実感したのは継続することの大切さです。この1年間苦しいこともあったけど育英の自習室で毎日勉強してくれる友達がいたので乗り越えることができました。今までありがとうございました。

【所属】大徳中学校

【進学先】金沢西高校 普通科

【題名】団体戦

【本文】

僕は「受験は団体戦だ」という言葉はあまり好きではありませんでした。なぜなら僕は、この言葉と対照的に受験は個人戦であり、周りにいる受験生は皆、敵であるという考えを持っていたからです。しかし、それが間違っていると思い始めたのは、入塾してすぐのことでした。授業や自習室での勉強は1人でする勉強では味わうことのできないような緊張感がありました。それは、僕の中にあつた、わからなければ解かないという考えを変え、1人で勉強するときとは比にならないほど集中することができました。短い期間ではあったけれど、育英センターで学んだことは僕を大きく変えました。

【所属】港中学校

【進学先】金沢西高校 普通科

【題名】合格体験記

【本文】

私は、中学1年生の冬から育英センターに入塾しました。そのときは、まだ勉強に対する意識が薄かったのですが、育英センターでの授業を受けていく中で、勉強は積み重ねであることをより強く実感していきました。中学3年生になってからは自習室で積極的に勉強するようになりました。受験生になってみて、継続することの大切さを知りました。最初にしっかりと目標を定め、それに向かって努力を継続することが志望校合格へ最もつながるのだと思います。本当にありがとうございました。

【所属】港中学校

【進学先】金沢西高校 普通科

【題名】カムサハムニダ

【本文】

入塾した当初の私の英語は「時計」をそのまま「tokei」と書くほどひどく、絶望的でした。でも先生方がわからないところを私がわかるまで教えてくださったり、テストの直しにも付き添って下さったりしてくれました。そのおかげで最低点から30点ほどあげることができました。また、英語以外にも、理科や社会、国語では確認テストを行ってくださり、数学では授業中でもわからないところを個別に教えてくださいました。本当にありがとうございました。これからも育英センターで教えてもらった丁寧な勉強を続けて頑張っていきたいと思います。

【所属】金石中学校

【進学先】星稜高校 普通科

【題名】感謝

【本文】

僕は公立高校入試で落ちました。桜丘高校という倍率も高く、受かりにくい学校を受けるとのにもかかわらず、最後の最後まで勉強のやる気がでず、勉強量が全く足りていませんでした。後悔がないかといわれると、正直もっと勉強しておけば…とかなんでやらなかったんだろう…とかそんな気持ちがあります。ですが、僕は最初は星稜高校すら合格するか危ういラインだったのにも関わらず合格することができるまで学力を上げることができました。それは育英に通い始めたからだと思います。育英で自分の知らない解き方や勉強法を学ぶことができました。本当に感謝しています。高校に行っても育英で学んだことを生かしていきたいと思います。